

議会だより



雪景色の駕与丁公園

12月議会号

水道料金・学童保育料金の決定	2・3
討論と賛否表	4・5
『ここが聞きたい』一般質問 10名	10

12月定例会の主な審議

(12月11日から18日)

平成21年第4回12月定例会は、21年度補正予算など議案11件と継続審査の水道料金改定1件、請願4件(継続1件)、意見書3件が審議・採決されました。

12月議会の主な議案

監査委員の選任同意について、粕屋町流域関連公共下水道事業の地方公営企業法適用に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について、粕屋町鶴寿祝金条例の一部を改正する条例について、平成21年度粕屋町一般会計補正予算についてなどを審議して採決しました。(6・7ページ参照)

川口副議長の辞任により、新しく八尋副議長が選出されました。



副議長の新任挨拶

八尋源治

この度、粕屋町議会の副議長として、ご推挙頂きました事を大変光栄に存じますと共に、責任のおもさを痛感致しております。

現在地方分権の推進に伴い、地方自治の真価が問われる時代が到来しております。

新しい町づくりには、町民皆様の積極的な参画を願い、二元代表制の一翼を担う我々の活躍にかかつております。

私は、町民の声をしっかりと反映させて頂き、柔軟な議会運営が行われるよう町政発展に寄与して参る所存で御座います。

町民各位のご理解と協力を切にお願い致しまして、就任のご挨拶とさせていただきます。

水道料金12.29%値上げ決定!!

9月議会で、「施設の老朽化に伴ない多額の費用を必要とし、水道会計が圧迫されているので、水道事業財政の健全化を図るために、今回やむを得ず13・63%の料金改定をおこなう」と提案されましたが、継続審査になりました。

改定された基本料金

(平成22年4月1日施行)

- 家庭用は、5立方メートルまで、
1,050円 → **1,150円**
- 営業用は、10立方メートルまで、
1,600円 → **1,850円**
- 公共用は、10立方メートルまで、
1,300円 → **1,600円**
- 共用は一世帯、10立方メートルまで、
1,150円 → **1,260円**

12月議会では、継続審査になっていた水道料金13・63%の値上げ案が、建設常任委員会で審議され、12・29%に委員会で修正されて本会議に条例案が提出されました。

本会議では反対と賛成の討論のあと、採決の結果、修正案が可決されました。

学童保育の時間延長と土曜開設が 受益者負担で実施決定!!



西小学校 学童保育所

保護者の負担金

(常時的利用)
月曜から金曜までの
18時までの利用は、**1500円**
土曜の8時から18時までの
利用は、**750円**
月曜から土曜までの18時から
19時までの利用は、**450円**
(臨時的利用)
土曜の8時から18時までの
利用は1日につき**200円**
月曜から土曜までの18時から19時までの
利用は30分につき**150円**

保護者から要望の強かった、延長保育と土曜日保育が、保護者との協議により4月から実施されることになりました。今まで保育費は無料でしたが、増額する運営費の一部を負担金として新たに保護者から徴収することになりました。

11月臨時議会の主な審議 (11月27日開会)

人事院勧告に基づく一般職の国家公務員の給与改定に準じて、粕屋町一般職の職員の給与と、特別職や教育長、企業会計(水道)職員の給与などを改定するものです。

あわせて議員発議により、職員の給与改定に準じて町議会議員の期末手当を減額する事になりました。

町職員給与の減額

- ①月例給の引下げ(平均2.2%)
- ②ボーナスの減額(下記の表を参照)

	特別職	正職員	嘱託職員	総計
期末手当(改正前)	1.7月	1.6月	1.7月	-
期末手当(改正後)	1.6月	1.5月	1.65月	-
勤勉手当(改正前)	-	0.75月	-	-
勤勉手当(改正後)	-	0.7月	-	-
12月期ボーナス減額	277,000	13,998,000	505,000	14,780,000

議員発議で

冬季期末手当の減給

議員の期末手当は、現行の1.7ヶ月を1.6ヶ月に減額(総額約600,000円)しました。

ガチンコ対決、議員の意見が違ふのは当たり前!

町の提案に賛否両論

11月臨時会、及び、12月定例会における、主な議案に対する各議員の賛否結果一覧

議案名 ○⇒賛成 ●⇒反対 ―⇒退席 欠⇒欠席			職員 の期末 手当減額	議員 の期末 手当減額	水道 料金の 値上げ 修正案	監査 委員の 選任同 意(3期 目)	町条例 の一部 改正(寄 付金控 除、等)	町条例 の一部 改正 (年金 から住 民税を 徴収す る時期 の延長)	学童保 育所設 置に関 すること	下水道 事業を 地方公 営企業 法に適 用する こと	鶴寿祝 金条例 の一部 改正	平成21 年度一 般会計 補正予 算
所属 委員会	結果		可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決
	議場(賛成/反対)		11/5	13/3	11/5	14/2	16/0	16/0	16/0	16/0	16/0	16/0
	付託委員会		総務	建設	建設	総務	総務	総務	総務	建設	厚生	総務/厚生
総務	安川 俊彦	正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	山脇 秀隆	副	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○
	川口 學		●	●	●	○	○	○	○	○	○	○
	濫田 順二		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	本田 芳枝		○	○	●	●	○	○	○	○	○	○
	小池 弘基		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
建設	伊藤 正	正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	福永 善之	副	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○
	安河内 利明		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	八尋 源治		●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	長 義晴		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
厚生	向野 正幸	正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	因 辰美	副	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	浦元 甫		●	○	●	○	○	○	○	○	○	○
	久我 純治		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	田川 正治		●	●	●	○	○	○	○	○	○	○
	進藤 啓一		議長は、採決に加わりません									

☆☆十一月臨時会☆☆

議員期末手当の削減案(発議第6号)

反対 田川 議員

議員の報酬は、人事院勧告と切り離された性格のものであり、有権者から選ばれた町議は、国家公務員と同じように人事院勧告に従って議員報酬を削減するということは、道理が成り立ちません。

又、粕屋町と同規模の志免町や宇美町と比べ、3,000円、苅田町と比べ72,000円低いので反対です。
賛成 安河内 議員

景気が悪い時に報酬を下げると不況打開どころか更に購買力の低下、景気を冷え込ませて経済にマイナスの影響を及ぼすという視点もあるかとは思いますが、町民の代表である議員も痛みを受け入れることを示すことは、今後町民に対して税制面、受益者負担などについて理解を求めるならば、当然のことであろうと考え、賛成します。



反対 福永 議員

私は、期末手当の減額ではなく、議員年金制度を廃止すること、の方が節税効果は大きいと考える。

粕屋町は、議員共済会に議員一人当たり月額44,550円を負担しており、負担金を粕屋町の金庫に戻すべく、発議第6号の代替案とさせていただきます。

闘(討) × 論

一部を抜粋!

☆☆☆十二月定例会☆☆☆

水道料金の値上げ案(議案第42号)

町提案の水道料金の値上げ率に対し(13・63%)、議案の付託先の建設常任委員会修正率(12・29%)で対抗

反対 田川 議員

9月議会で水道料金を13・63%の値上げが継続審議になり、12月議会で僅かな修正で2ケタ以上12・29%の値上げが再度提案されました。

100年に一度といわれる現在の経済不況のなか、町民生活を守ることを優先すべきであり、26億円の基金を有効に使い、町民全てに負担を押し付ける水道料金の値上げには反対します。

賛成 長 議員

今後、福岡水道企業団からの受入量の増加が見込まれ、設備の老朽化に伴う修理費用の負担は経営を圧迫する。

水道事業は独立採算性の観点から、健全な事業運営が求められます。今後、更なる業務の合理化や経費削減を測ることで、この度の水道料金値上げに賛成します。

反対 山脇 議員

水道料金の値上げに関する原案の修正案は、単に家庭用と業務用の基本料金を50円ずつ下げただけで、その根拠が曖昧だ。

弱者救済を述べるのであれば、水量調整で基本料金を考えればよい。審議がなされているとは思えない。

反対 本田 議員

独立採算と言いつつ、水道料金の中には施設整備に要した企業債償還金の元金と支払利息(合計1億9千万円)が含まれている。

一般会計が厳しくなつて繰入が困難になったから即、値上げと言つるのは納得できない。もう少し支援をするべきだ。

学童保育の見直し案(議案第76号)

学童保育の事業内容の変更、及び、有料化に伴う措置

賛成 因 議員

税の公平性から受益者負担は重要で賛成ですが、長年、保護者や議員が要望してきた長期休暇中の受け入れ時間・土曜日の開設・延長保育は、国が2年半以上も前から各市町村へ改善するよう通達していた。

改善の期限が3月末だから改善するではお粗末すぎる。

賛成 田川 議員

保護者の要求が強かった学童保育の平日の時間延長や土曜開設が、受益者負担はありますが実現しました。

今後は、長期休暇の場合は7時30分からの開設、長期休暇は4年生から児童を受け入れる、入学式や卒業式の日は開設する、中央小や大川小の施設の改善を急ぐ、ことを強く要望し賛成討論とします。

賛成 本田 議員

負担金の設定には賛成だ。ただ、対象者は現在通学中の子どものもので、条例案8条の「入所の不承認」には違和感を覚える。発達障がい者支援法に抵触するのでは。

支援の必要な子への加配を不要にするニュアンスを感じるので慎重に。



最後は多数決できるんだよ!

決まったこと

総務常任委員会（安川／山脇／川口／澁田／本田／小池）

監査委員が決まりました。

藤川 祐輔氏(69歳)再任 平成22年2月12日より4年間

学童保育設置条例の制定が決まりました。

土曜日開設、延長保育の実施を図る

学童保育に要する運営費の一部を保護者が負担する

※施設整備の面で遅れている中央小、大川小の2つの学童

保育所に減免措置の付帯決議が全員賛成でつきました。

(付帯決議とは議決された議案に関して、施行細則・解釈の基準などを希望意見として表明する決議。法律上の効果を伴わないものです。)



外で元気にあそぶ西小学童の子どもたち

寄付金に新たな個人住民税控除が適用されます。

粕屋町が条例で定める寄付金を新たな対象としました。

65歳以上の「公的年金受給者」に対し特別徴収制度が1年延びました。

平成22年度からが平成23年度になる。 特別徴収制度＝年金よりの天引き

瞬時警報システム(津波・地震・弾道ミサイル情報など)の設置が決まりました。

898万5千円の全額国費(防災情報通信整備事業交付金)

建設常任委員会（伊藤／福永／安河内／八尋／長）

建設常任委員会の委員長に伊藤 正、副委員長に福永 善之が決まりました。

八尋 源治委員長辞任に伴い委員長、副委員長を新たに選任しました。

下水道事業会計が地方公営企業法適用(企業会計)に移行されました。

水道事業は事業経営の健全化を確保し経営基盤の強化を図るために

平成22年4月1日より地方公営企業法適用(企業会計)に移行されます

企業会計は貨幣、財貨等の経済価値の増加と、他の減少について両側面を記録する。「複式簿記」を採用します。

※企業会計適用の意義

- ①使用料の適正化
- ②職員の経営意識が向上
- ③資産・負債の適切な管理

各常任委員会

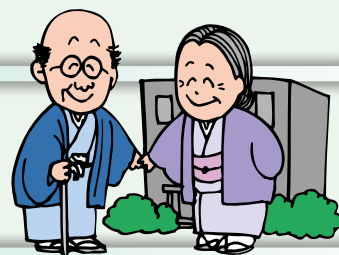
厚生常任委員会（向野／因／浦元／田川／久我／進藤）

新型インフルエンザワクチン接種に扶助費をもうけました。

生活保護世帯及び住民税非課税世帯の方は補助対象です。
町の予備費から401万4千円増額(県補助金1,204万2千円)

粕屋町鶴寿祝金年齢要件を明確化しました。

鶴寿(100歳)の該当要件を誕生日を迎えた日と改正



意見書・請願

意見書	提出者(議員)	結果
国の責任において30人以下学級を実施することを求める意見書	川口 學・田川正治 本田芳枝・小池弘基	可決
子どもたちの生命を守るため、ヒブワクチン及び肺炎球菌ワクチンへの公費助成、定期接種化を求める意見書	浦元 甫・山脇秀隆	可決
さらなる緊急雇用対策の実施を求める意見書	浦元 甫・山脇秀隆	可決

請願	請願者	結果
「生活保護の老齢加算と母子加算を元に戻すこと」を求める請願	粕屋町生活と健康を守る会 会長 中山 幾子雄 紹介議員 川口 學・田川正治	採択 (9月議会では継続)
「地方議会議員年金制度の廃止を含め、地方財政を圧迫させるこれ以上の公費負担率を上げない為の、抜本的見直しを求める意見書」を国へ提出することを求める請願	代表 松井 信 岩井松ノ助 紹介議員 福永善之	継続審査
改正国籍法の厳格な制度運用を求める請願	城 信二 紹介議員 因 辰美・福永善之	採択(一部修正)
改正貸金業法の早期完全施行等を求める請願	福岡県司法書士会 会長 萩林和則 紹介議員 川口 學・田川正治 澁田順二・山脇秀隆 本田芳枝・小池弘基	採択

視察研修が何を目的とし、議会活動にどのように活かされたのかという視点からまとめてみました。

今年度の委員会別視察研修 (日程、経費など)

	月・日	人数	費用(円)
総務常任委員会	10月20日~21日	議員6名、担当課、議会事務局(計8名)	573,624
建設常任委員会	7月23日~24日	〃	608,880
厚生常任委員会	10月13日~14日	〃	573,824
議会運営委員会	10月26日~27日	議員7名、議会事務局(計8名)	505,936

- 議会広報委員会の視察研修は平成22年2月に予定しています。
- 各常任委員会は年に1回、特別委員会は隔年実施となっています。
- 水道事業に関する建設常任委員会の視察は114号で報告済みです。

議員視察についての詳しい報告がほしい



(昨秋、問合せの電話がありました)

学童保育の充実を求めて

総務常任委員会

目的

- ① 保育の期間、時間
- ② 指導員の身分、配置人数など
- ③ 受益者負担について(おやつ代・保育料)
- ④ 施設の安全面
- ⑤ 運営組織のあり方
- ⑥ 条例・規則のあり方など

訪問地・視察内容

訪問地は人口29,377人の大阪府島本町です。直営方式で保護者からは保育料として所得に応じた徴収を行っていました。金額はおやつ代も含む額で割高、延長料金も高い設定でしたが、土曜日の料金設定はありませんでした。

中心となる職員は嘱託という身分保障があり、運営規則や要綱が細かく整備され働きやすそうに見受けられた。安全面では警備員配置が行われていました。

※併せて東大阪市の給食センターも視察しました。

議会活動にどう活かされたか

12月議会の学童保育の条例案の総務常任委員会審議、議員の一般質問などに活かすことができました。施行前の3月までの準備期間に、行政担当者として同行した担当課の頑張りに期待したい。

健診の受診率60%が可能に

厚生常任委員会

目的

32・1%の粕屋町の特定健診受診率の向上及び、特定保健指導の実施状況の視察

訪問地・視察内容

訪問地は岐阜県下呂市で、合併により広大な土地に、人口は37,780人の山間の温泉地域です。

特定健診受診率は60・6%と高く、保健指導も医療費をできるだけ使わない早目の対応に取り組んでいます。

具体的には各地域の公民館に年間39日間の巡回健診が実施されています。健診の自己負担は千円と高めですが、地域の健康福祉推進員が家庭訪問で受診を進めるなど、行政と地域が一緒になって取り組んできた結果が高受診率につながっているようです。

議会活動にどう反映させるか

粕屋町の今年度の目標は40%です。

目標達成と効果的な保健指導に向けて努力を重ねたい。



下呂市を視察

町民ととまじり歩む議会を目指して

議会運営委員会

目的

議長からの諮問により議会運営の課題についての調査

- ① 休日議会の実施
- ② 予算・決算の審査の特別委員会制他
- ③ 議会運営委員会の開催日など

訪問地と視察内容

訪問地は香川県宇多津町です。

議会は議員10名、事務局は2名の体制です。休日議会（一般質問のみ）の実施や議会開会日の20日前（議会開会日と一般質問日を決める）と1週間前の2回委員会の開催が行われていました。

休日議会を開催したところ、通常日は5人ほどでしたが、休日は20名以上の傍聴があり、開かれた議会としての成果があがっているとのことです。

議会活動にどう活かされたか

開かれた議会を目指して、粕屋町も休日議会（一般質問のみ）を検討しています。今後も充実した議会運営に努めます。

システム導入でどう行政改革するのか

町長／総合窓口の新設で手続きの迅速化

伊藤

※システムの導入で行政がど

のように改善され、投資した費用に見合う効果は望めるのか。

また、業務改善に伴う職員の取り組み・意識の改革はどのように進めるのか。
町民へのPRはどのように進めるのか。

町長

システム構築理念を役場全

体で最適化し、経費の削減と業務の効率、効率化と町民サービスの向上を図ります。これを契機に職員意識改革も進め、新た

に総合窓口サービスを開設し組織の見直しも

検討しています。町民に、広報紙などで詳しく伝えます。

※電子自治体構築推進事業

プロジェクト大方針(粕屋町電子自治体構築方針より)



①町民の利便性と満足度の向上

②簡素で効率的な行政運営

③合理的な投資による効率的なICT活用

粕屋町

千代・粕屋線の拡幅工事について

都市整備課長／右折レーンの完成は、23年9月



伊藤 正 議員

伊藤

集中豪雨で南里水路が増水

し生活道路が陥没、工事を急げ。

口の坪橋、新吉田橋の架け替えと浚渫の早期実施。

釜谷橋の架け替えと吉田地区の水路の拡幅工事の開始時期は、また釜谷橋交差点の右折レーンの設置は。

都市整備課長

口の坪橋は、24年

の11月に完成予定です。口の坪橋の上流に堆積土砂があり、浚渫工事に着手します。

釜谷橋の架け替えは高額の費用が必要で、今後検討します。

吉田地区の水路の拡幅工事は早急に着手します。

右折レーンは、利用地交渉が長引いており、完成は、23年9月の予定です。



福永 善之 議員

福祉バスの有料化を提案する

町長／当分の間は無料です

福永

①平成14年2月施行の道路

運送法一部改正では、路線バス事業の規制緩和が行われ、新規参入が容易になる一方、事業者の意思で路線バスの撤退も可能となる。粕屋町福祉バスと民間バスの路線の重複について。

町長

①「民間を圧迫してはなら

ない」これが、福祉バスを運行する時の基本条件です。
②福祉巡回バス運行協議会の意見を聞いたり、今以上に利便性を良くしたい。
③委託先の社会福祉協議会で使用に関する管理規則の制定に向け準備中です。

その他の質問

○ ○ ○ ○

定年退職者の選任
公立保育園の土曜日保育
町の資産である保育園の建て替えにおける運営主体について
身障者駐車場の悪用防止

給食費の未納対策はいかに

学校給食センター所長／主に電話督促や催促文書で

福永

①平成20年度の徴収率は99

1%で、未収金が約148万円ある。

未収金で「支払い能力がない家庭」と「支払い能力がある家庭」を金額で。

②給食費を払えない家庭に対する「就学援助（給食費を現物支給）」の説明は。

③全額受益者負担で賄っている給食費で、不能欠損金が発生した場合、不能欠損した事実を保護者に通知しては。

学校給食センター所長

①未納者家庭の生活状況の程度が見えない。

②4月に保護者に説明し、7月に認定が下りれば、給食費を援助する。

③税についての不能欠損は5年です。給食費は税と違うが、現在は税と同じように5年で

給食費の滞納状況

年度	未納金(円)	徴収率(%)
平成20年度	1,483,240	99.1
平成19年度	863,020	99.4
平成18年度	1,776,450	98.6
平成17年度	1,920,043	98.0
平成16年度	2,152,562	97.9

不能欠損とは…

滞納分の徴収金が徴収できなくなったとして、その金額を消滅させること

水道料金13・63%値上げに反対

町長／値上げを町民にお願いしたい

田川

9月議会で水道料金値上げ

怒りの声です。国の社会保障費削減

を抑えるように質問し、12月には「反対する会」

により障害者や高齢者などの負担が増えて、

町長 一般財政や基金も使える状況にないので、値上げを町民にお願いしたい。

の代表と町長に対して陳情書と署名を提出しました。町の人は「この不景気の時にいきなり14%も値上げするとは何事か、許せん」と

経済不況で失業者が増え生活が苦しいときだからこそ、町の基金26億円や予算の諸経費を節約してでも値上げを抑えるべきです。

大川小学校の堤防の嵩上げを緊急に

都市整備課長／江辻区との話し合いを進めます

田川

9月議会の質問に町長は

川土井堰下の、堤防の嵩上げや堆積土砂の浚

都市整備課長 大川小学校

「多々良川の早期改修など早く実現できるように国や県に働きかける」

阿恵大池は国の交付金などを活用して」と答弁されました。

特に、人命にかかわる大川小学校の堤防の嵩上げは緊急に行うべきですが進捗状況は、

大川小学校や多々良

阿恵大池公園は、22年度着工、23年度完成で公園の整備を進めます。

対面の江辻区との話し合いを進めます。



田川 正治 議員

その他の質問

後期高齢者医療制度の廃止と町独自の対策を

粕屋町に知的障がい者施設の早期実現を

町長／篠栗町の施設用地を協議中です

田川

6月議会で町長に、「粕屋

田川

粕屋町は、現在21人が三つ

町に障がい者施設の建設」を質問したら、「町内に重複障がい者を含めた知的障がい者施設が必要であり、町内に開設できるように協議を継続していく」と回答されたが進捗状況は。

今後、障がい者が増える傾向にあり、長年保護者が切望してきた障がい者施設の町内での実現を求めます。

町長

現在、篠栗町の提案があり、障がい者団体に協議をお願いしています。



知的障がい者クリスマス会



本田 芳枝 議員

未解決の問題多い学童保育の有料化

教育長／2通り、3通りの計算で出した負担金額

本田

学童保育の有料化で次の4点を質問します。

- ① 2校(大川・中央未整備)なのに4校一斉では格差がありすぎでは。
- ② 土曜日開室、延長保育などを求める国の補助金制度への取り組みが遅れているのでは。
- ③ 保育時間が11時間になるが職員体制は。
- ④ 特別支援学級の児童への加配が明文化されていない。

教育長

①中央は幼稚園との兼ね合いで総合的に判断、大川は駐車場に2階建ての構想はあります。

- ② 条例案の通過で現行の規則は廃止に。
- ③ 指導員の尽力により運営が図られていることに感謝。
- ④ 必要性が出てくれば加配を考えます。

本田

総務常任委員会で審議をさらに深めます。

その他の質問

社会教育関連の行事と任意団体のかわりについて

学校ICT環境整備事業とは…

わかりやすい授業の実現及び児童生徒の情報活用能力の育成、教員の校務軽減のために(学校における情報通信技術の環境整備をする事業)。



みんなが好きなパソコンの授業

電子自治体の理念を学校現場に

学校教育課長／学校との協議で有効利用増を図る

本田

学校ICTの整備について

- ① 基本計画は作成されているか。
- ② 環境整備について学校との取り組みの連動性は。
- ③ 情報教育に当たる先生方への支援システムは。

学校教育課長

①現在計

画は作成していませんが、きちんと管理をして適切に利用されるようにする義務があります。

②学校へのアンケートを基に仕様書の家を作りました。11月下旬、学校の代表者に町の考えを説明し、意見を聞きました。必要に応じて協議します。

③県が研修会を行っています。先生方は自主参加なので、取り組みに差がでます。

年功序列の人事は疑問に思うが

町長／人事評価制度を確立します

因 管理職は、事業の把握力や、判断力・説明能力など、適切な対応が求められます。

人事は年功序列ではなく、優秀な職員の抜きえを。

因 ドーム・サンレイク・図書館・シルバー人材・社会への定年職員の優先雇用は天下一に見えます。

優先的に再雇用するのではなく、一般公募すべきと思うが。

町長 退職者に希望者なき場合は、定年公募を考えます。定年職員が、再雇用を懇願すると断れません。



サンレイクかすや

財政難の時こそ行事の見直しを

企画課長／行政指導での統廃合は難しい



因 辰美 議員

因 バラ祭り・花火大会・よさこい祭り・文化祭・粕屋こどもの日を同一開催し『粕屋ふるさと祭り』として復活できないか考えています。会場設営費・会場使用料・警備委託費・MC費・パンフレット／ポスターなど、かなりの予算が削減でき、費用対効果も期待できると思うが。

バラ祭り・花火大会・よさこい祭り・文化祭・粕屋こどもの日を同一開催し『粕屋ふるさと祭り』として復活できないか考えています。会場設営費・会場使用料・警備委託費・MC費・パンフレット／ポスターなど、かなりの予算が削減でき、費用対効果も期待できると思うが。

企画課長 財政課は、経費削減効果の面から統廃合を薦めたい。また、各担当課では、各種団体の考え方・四季・歴史の違いなど、行政指導で統廃合は難しい。今回、具体的に提案され指摘趣旨の視点から、関係者と再検討します。

財政課は、経費削減効果の面から統廃合を薦めたい。また、各担当課では、各種団体の考え方・四季・歴史の違いなど、行政指導で統廃合は難しい。今回、具体的に提案され指摘趣旨の視点から、関係者と再検討します。



よさこい祭り



長 義晴 議員

事業仕分けについて

町長／参考にしたい

長

この度の衆議院総選挙で民主党が掲げた政権公約、マニフェストに国民の多くが支持した。予算のバラマキとの声も多く聞かれるなかで、事業仕分けに民間人が入って公開審査されたのは画期的な取り組みでした。今後地方にもこのような事業仕分けが波及して来るものと思います。民主党が取り組んだ事業仕分けについて町長の考えを聞きたい。

町長

事業仕分けに 대해서는 審査過程が国民の前で行われ非常に良い事だと思っております。粕屋町の予算編成については事業評価を充実させる方法で進めて行きたい。また、事業仕分けについては今後の課題として検討させて頂きたい。



多々良川河川改修の経過について

町長／早急な復旧及び改修を県に要望

長

7月の豪雨災害発生で今まで何回となく被害に遭われている関係者にとつては早急な多々良川流域の河川改修を願っています。流域首長並びに、町長自らの陳情や要望が行われたのか、また、災害復旧の経過と今後の取り組みについて問う。

都市整備課長

洪水防止の為に堤防の嵩上げについては両岸のレベルが同一で計画されているので、地域の理解と協力が必要であり、今後関係者と協議をして改修工事に取り組みたい。

町長

災害発生後、直ぐに糟屋郡首長会と宗像地区との合同で副知事に陳情を行い、また、多々良川水系の改修事業推進協議会（1市6町）で12月2日に九州地方整備局へ改修促進の要望を行いました。



水害後の農地土砂除去工事(12月)
1.43ヘクタール

国保特定健診 受診率向上のために

国保健康課長／健康づくりは自分自身の問題です

久我

町の健診は、ハガキ電話で

の呼出しで、健康センター一ヶ所である。町内の独居老人人口は千人余り、町は狭い様に思えますが、老人にとつては交通のアクセスも悪く巡回バスがあるが、乗り降りも時間がかかり不便です。

国のペナルティ受診率65%にするには、最寄りの病院、公民館を使い回数を増し受診率を向上させ早期発見で、早期治療につなげ医療費の削減を。

国保健康課長

健康は自

分の為、年一回は健診を受ける様に、健康かすや21活動を広めたい。医療機関での個別健診は費用の面で今後検討します。



粕屋町健康センター



久我 純治 議員

女子中高生にも防犯ベルの携帯を

教育長／自分の安全は自分で守る自覚を

久我

痴漢や性犯罪は冬も起きて

いる。朝早く登校、また夜遅く下校する女子中高生が多く見られる。背後から抱きつかれた女子高生もいます。

防犯灯や街路灯が少なく粕屋中学の所、またスポーツ公園の所など暗い場所が多い。中高生にも防犯ベルを持たせたら。

総務課長

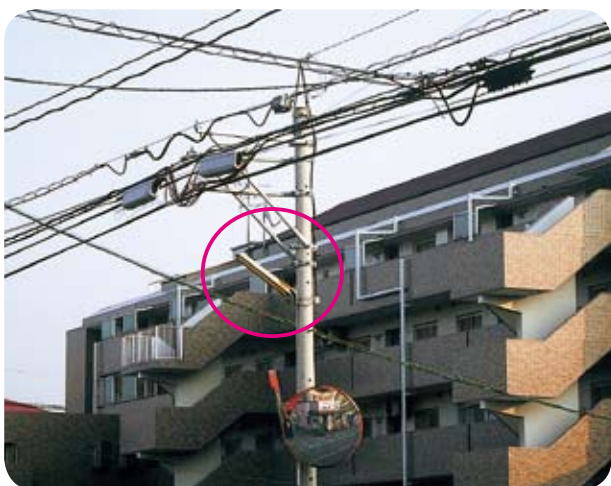
防犯灯・街路灯に

ついては、要望箇所の区長の要望書が提出されたら、調査をし予算の範囲で費用の補助を行います。

教育長

女子中高生の防犯

ベルについては、「自分自身の安全は自分で守る」という自覚を高める意味で自己負担をお願いします。



古くなった防犯灯



小池 弘基 議員

阿恵大池の改修工事はどうなるの

町長／必ずやります来年度から

小池

長年の懸案事業でした阿恵

大池の改修工事は、国の補助事業において着工の目途がついたようです。

平成22年、23年度において工事着工の予定はあるのか、また予算の確保はできたのですか。

町長

阿恵大池の工事の着手年度

のお尋ねですが、予定どおり22年度、23年度で計画をしていますので、ご協力お願いいたします。

予算については、まだ文書での回答は来ていませんが、廃止の連絡もありませんので、私は、補助が出ると確信をしています。



現在の阿恵大池

中央小学校学童保育施設の改善

町長／早急に着手します

小池

共働きの方が増えてきてい

るなか、仲原小学校、西小学校については、学童保育施設が建設され、よい環境の中で行われています。

中央、大川小学校の施設改善に対する考え方と、実現へ向けてのスケジュールについて尋ねます。

町長

やります。

中央小学校からやらせていただきますが、今本当に検討しているのは場所の問題です。

仲原、西小学校に遅れを取らないように、やって行きたいのが、私の考えです。



西小学校学童保育所の落成式

就学援助費の早期支給を

学校教育課長／税務事務と認定等の問題を検討

山脇 就学援助の認定率は、全国

平均で12・8%です。

粕屋町では、小学校で12・3%、中学校で15・8%でまずまずです。

しかし、認定率を引き上げるため、啓蒙に力を入れている自治体もある。また、支給月を4月に行っている所もある。啓蒙の仕方がどうなのか。早期支給ができないでしょうか。

学校教育課長

毎年5月

に広報かすやに、小学校入学時に保護者に文書で全員配布しています。

4月支給については、事務手続きや認定、内容の問題などありますが、税務課に確認をしてできるかどうか検討します。

就学援助制度とは

教育基本法に基づいて教育の均等を保障したもので学校教育法によって地方の自治体がその経費を負担するものとなっています。粕屋町においては、学用品費、新入学児童生徒の学用品費、修学旅行費、宿泊を伴う校外活動費及び学校給食費となっています。

支給対象は、生活保護世帯、それと生活に困窮している世帯ですが家族構成での年収によるので確認が必要です。

新型インフルエンザに関して

町長／予防接種に大変疑問。任意接種で



山脇 秀隆 議員

山脇

① 予防接種費用は、自己負担で家計の大きな負担となっている。

② 経済状況から共働きの世帯が増えている。仕事を休んで子供を病院に連れていくのは、無理がある。
集団接種できないか。
③ 最近まで学級閉鎖が相次だ。授業の補完は、

町長

① 町長会で検討。任意接種なのでありません。

教育長

② 任意接種なので検討していません。
手洗い、うがい、マスクと各学校、園に注意を促します。
③ 年間授業時数を確保。学級閉鎖しても余裕時数が5時間あります。





浦元 甫 議員

学校でのいじめ・暴力問題について

教育長／各学校で学級アンケートを実施

浦元

文部科学省の児童生徒の問題行動調査結果を見

改めていじめ・暴力問題が異常な広がり、前例のない事態が、教育界だけでなく社会全体が立ちすくみ戸惑っている今、粕屋町の現状、実態をどう捉えていますか。

教育長

数年前までは、

かなり荒れた状況でしたが最近では小中学校共に落ちついてきています。

いじめの実態は、各学校で学級アンケートを実施しているが、正直なところを書いてこない、事実をつかめない状況があります。

教師との連携について

教育長／校長会の開催、研究指定制度実施

浦元

本来100%子供と向き合うべき教師が雑務に追われ、専念できないという問題も指摘されています。学校、地域、

家庭が連携しての教師バックアップ体制は。また、教師こそ最大の教育環境であり、子供の成長は「良き教師」との出会いによって決まる。教員の資質向上の取り組みは。

教育長

毎月、学

開き学校の実情、要望改善点の支援策を協議しています。また、研究指定制度を実施し、県教育事務所長、指導主事を招へいし、課題に取り組んでいます。



東中学校での研究授業

9月定例会、12月定例会に傍聴者より寄せられた声を抜粋します

議会を開催する時、町内放送で知らせしてほしい	住民に政治参加の意識を高めてほしい	議会だよりに、傍聴者数を公表してほしい	議会情報をホームページで発信してほしい	将来の事を思えば、コストについて真剣な対応が必要では
------------------------	-------------------	---------------------	---------------------	----------------------------

議会傍聴者数の推移(過去6ヶ年統計)

年代	定例会開催月/傍聴者(名)				平均
	3月	6月	9月	12月	
2004	26	16	21	39	25
2005	13	36	27	45	30
2006	58	58	34	29	44
2007	64	39	35	79	54
2008	32	44	28	48	38
2009	28	37	62	52	44

目標80名を目指すゾォー

クエスチョン・タイム

質問 議案を議会に提出する権限は、町長だけなの？

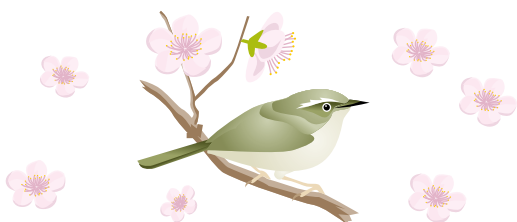
答え 町長以外に、議員に提出権があります。粕屋町では、議員二人で議案の提出が可能です。

編集後記

議会だよりは、チョットずつですが、さらに内容の充実をはかります。

12月号より、各議員の議案に対する賛否表を取り入れました。あなたが選んだ議員が、物事に対し、どう考え行動しているのか、知りたいヨー。町民から負託を受けた議員は17名。それぞれ個性・考え方・物事の見方、等、千差万別です。各議員の意見が違ふのは、ある意味では正常な議会では。ヨロシクね！

福永善之



一般質問のくわしい内容は、図書館の行政資料コーナーに備え付けてあります。



委員	委員	委員	委員	副委員長	編集委員長	議会広報編集特別委員	議長	発行責任者
福永善之	小池弘基	田川正治	長川正義	久我純治	本田芳枝		進藤啓一	

次の定例会は、3月上旬を予定！